

**“マウントアダプター EF-EOS R 0.71×” を発売
RF マウント採用の「EOS C70」で EF レンズが使用可能**

キヤノンは、CINEMA EOS SYSTEM として初めて RF マウントを採用したデジタルシネマカメラ「EOS C70」(2020年11月中旬発売予定)で EF レンズを装着できる“マウントアダプター EF-EOS R 0.71×”を2020年11月下旬に発売します。



マウントアダプター
EF-EOS R 0.71×

新製品は、縮小光学系を採用することで、「EOS C70」で EF レンズを使用する際、フルサイズに近い画角での撮影を可能にします。「EOS C70」での撮影に EF レンズシリーズ^{※1}の多彩なレンズ群が使用できるようになり、撮影表現の幅を広げます。

■ フルサイズに近い画角で撮影可能

焦点距離を 0.71 倍に縮小する光学系を内蔵しており、スーパー35mm センサーを搭載した「EOS C70」にフルサイズ対応の EF レンズを装着した場合でも、レンズ本来のフルサイズ画角に近い画角で撮影することができます。また、縮小光学系の集光効果により、開放 F 値が約 1 段分明るくなるため、屋内や夕景などの暗いシーンでも ISO 感度を低く設定し、ノイズの少ない高画質な撮影を行うことが可能です。

■ EF レンズと「EOS C70」のマウント通信システムに対応

「EOS C70」に“マウントアダプター EF-EOS R 0.71×”を介して EF レンズ^{※2}を装着した場合でも、EF マウントを採用するデジタルシネマカメラと同様、画面の周辺部まで「デュアルピクセル CMOS AF」に対応します。また、周辺光量補正や倍率色収差補正の有効化や、F ナンバー、焦点距離の正確な表示、記録などが可能です。

製品名	希望小売価格	発売日
マウントアダプター EF-EOS R 0.71×	オープン価格	2020年11月下旬

※1 EF レンズシリーズのうち、RF レンズ、EF-M レンズ、EF-S レンズを除く。

※2 対応する EF レンズは、「EF16-35mm F2.8L III USM」(2016年10月発売)、「EF24-70mm F2.8L II USM」(2012年9月発売)、「EF24-105mm F4L IS II USM」(2016年11月発売)の3機種。2020年9月24日時点。無償提供するファームウェアアップデートにより、対応するレンズは順次拡大予定。ファームウェアアップデートをしない場合でも、EF レンズの使用は可能ですが、カメラとの連携機能を有効活用するためにもファームウェアアップデートを推奨します。